

# *Night Guard 取扱説明書*

## *WIDE DYNAMIC RANGE CCD CAMERA SYSTEM*



**(41 万画素 DC12V/電源重畳式)**

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

この取扱説明書は大切に保管してください。

本書の内容の一部または全部を無断で複写することは禁じられています。



本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

## ■安全上の注意




ご利用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使い下さい。ここに記載された注意事項は、製品を正しく使用する方への危害や損害を未然に防止する為のものです。安全に関する重大な内容なので、必ず守って下さい。

## ■表示について





この取扱説明書及び商品は、本機を安全に正しくお使いいただくために  
いろいろな表示を使用しています。その表示と意味は次のようになっています。



 <b>警告</b>	取扱を誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定され 絶対に行ってはいけないことが書いてあります。
 <b>注意</b>	取扱を誤った場合、人が損害を負う危険が想定される内容および物的 損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## ■絵表示について

	「気をつけるべきこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示 は、具体的な注意内容です。
	「してはいけないこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示 は、具体的な禁止内容です。
	「しなければいけないこと」を意味しています。この記号の中の表示 は、具体的な指示内容です。

## ご使用上の注意

⚠ 警 告	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本体を分解、または改造しないで下さい。火事・感電の原因となります。修理や点検は、販売店にご連絡ください</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 異物を入れないでください。水や金属が内部に入ると火災や感電の原因になります。ただちに電源を切り、販売店にご連絡下さい。</li> <li>・ 熱器具や直射日光などに当たる場所等に近づけないでください。キャビネットが変形したり、内部が高温になり、火事の原因になります。</li> <li>・ 可燃性雰囲気中で使用しないでください。爆発し、けがの原因になります。</li> <li>・ 塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しないでください。取付部が劣化して、落下などの事故の原因になります。</li> <li>・ この機器を使用できるのは日本国内のみです。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設置は必ず販売店にご依頼ください。設置は技術と経験が必要です。火災・感電、けが、器物損壊の原因となります。</li> <li>・ 煙が出ている、変な音や臭いがするなど故障状態のまま使用すると、火災、感電、落下によるけがの原因となります。放置せずにただちに電源を切り、販売店にご連絡下さい。</li> <li>・ ねじや固定機構はしっかりと締め付けてください。締め付けが緩むと、落下などで怪我の原因になります。</li> <li>・ 総重量に耐える場所に取り付けてください。取り付け場所の強度が不十分なとき、落下などでけがの原因になります。十分な強度に補強してから取り付けてください。</li> <li>・ 定期的に点検してください。金属やねじが錆びると、落下などで怪我の原因になります。点検は販売店にご連絡下さい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 雷が鳴り始めたら、電源プラグには触れないで下さい。感電の原因になります。</li> </ul>

⚠ 注 意	
 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各機器を接続は電源を切って行ってください。感電・火災の原因になります。</li> <li>・ 持ち運びやお手入れの際は、電源やケーブル類をはずして行ってください。落下、転倒などでケガの原因になります。</li> <li>・ 長時間、この機器をご使用にならない時は、安全の為に必ず接続されている電源のスイッチを切って下さい。火災の原因となる事があります。</li> </ul>

# もくじ

項目	ページ
はじめに	4
使用上のご注意	4
各部の名称と機能	5
レンズの接続	6
コネクタの配線	6
適用レンズ	6
電源の接続	7
電源重畳	7
DC 電源	7
各種機能の設定	8
設定方法	10
設定操作	11
設定項目	11
表示言語・タイトル・優先順位・ワイドダイナミック機能	11
アイリス・バックライト・AGC/スロースキャン	12
ガンマ/エンハンス・デイ/ナイト・ホワイトバランス	13
モーション検出・プライベートマスク	14
デジタルズーム・H/Vリバース・クロスライン	15
ポジ/ネガ・フリーズ・イクリプス機能 デフォルト	16
モニター	19
1. 電源の入り切り	19
2. ホールド機能	19
3. 録画の手順	20
4. 動画の再生	21
5. 動画の削除方法	22
仕様	23
保守・点検	24
外形寸法図	25
保証・アフターサービス	26

## はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございました。

本機は、ハイエンドなセキュリティを考慮して開発された多機能・高性能なCCDカメラです。  
本カメラの特長は以下のとおりです。

- (1)電源重畳(ワンケーブル)・DC12V どちらでも接続可能なコンパチブルタイプ
- (2)超高感度CCD、スーパーAGC および64 倍の電子感度アップで超低照度での撮影を実現しました。
- (3)第5 世代の最新ワイドダイナミック補正機能を搭載
- (4)逆光部分をグレースキングして逆行補正を行うイクリプス機能を搭載。
- (5)新開発の3 次元デジタルノイズリダクション  
弊社従来品(2 次元DNR)に比べ飛躍的にノイズ除去能力が向上しました。
- (6)デナイト機能(ICR 駆動式)  
本機能は昼は高品質なカラー映像、夜は鮮明な白黒映像で表示することができます。
- (7)OSD(オンスクリーン表示)機能を搭載
- (8)水平解像度580TV 本の高解像度

## 使用上のご注意

### < 使用・保管場所 >

本機は屋内用カメラです。屋外での使用は避けてください。

使用有無にかかわらず、非常に明るい被写体(照明や太陽など)にカメラを向けないでください。また、次のような場所での使用や保管は避けてください。

- 極端に暑い所や寒い所
- 湿気やほこりの多い所
- 雨や水のあたる所
- 激しく振動する所
- 強力な電波を発するテレビやラジオの送信所の近く

### < お手入れ >

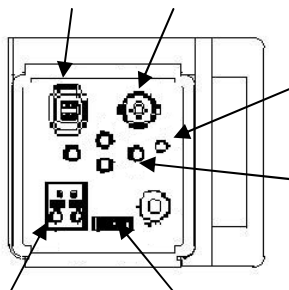
- キャビネットの汚れは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。ひどい汚れは、中性洗剤溶液を少し含ませた布で拭き取った後、からぶきしてください。汚れをふきとるときは、電源プラグを抜いてください。  
アルコール、ベンジン、シンナーなど揮発性のものは使わないでください。表面の仕上げをいためることがあります。
- CCD の表面に触れないで下さい。ほこりが付着している場合は、レンズクリーニングペーパーで拭き取ってください。

### < その他 >

- 撮像素子の特性で画面上に白点が現れることがありますが、故障ではありません。  
また、電子感度UP機能(SENS UP)使用時は顕著に白点が発生しますが、異常ではありません。
- 光源によっては実際の色と多少色合いが異なることがありますが、故障ではありません。
- 高輝度の被写体(ランプなど)を撮影したとき、画面上の高輝度の被写体の上下方向に縦縞が発生することがありますが、撮像素子の特性で故障ではありません。
- 万一、本機使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 故障、修理、電池消耗等に起因するデータの消失による、損害および逸失利益等につきましては、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

## 各部の名称と機能

### 1. カメラ



#### レンズマウント

適応するタイプのCSマウントレンズを取り付けます。また、C/CSマウントアダプタを用いることでCマウントレンズでもご使用いただけます。

#### 映像出力(電源重畳接続時/DC12V接続時) 端子

映像信号の出力端子です。(BNC 型) 電源重畳としてご使用の場合は専用カメラコントローラと接続します。

#### レンズ端子

オートアイリスレンズ用の 4Pin コネクタです。配線は「レンズの接続 コネクタの配線」の項を参照ください。

#### 出力モニター端子

画角調整用のモニター端子です。

#### 通電表示ランプ

電源の入切を確認する為のランプです。

#### 機能設定用ボタン

機能操作用のボタンです。メニューを表示したり、設定を確定させるときに使用します。

詳細は「各種機能の設定 設定方法及び設定操作」の項を参照ください。

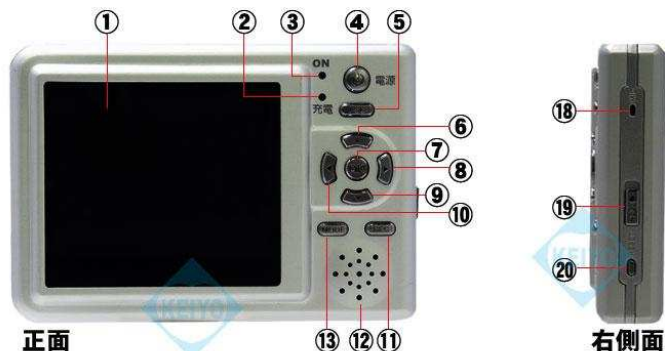
#### 電源入力端子

電源を供給する入力端子です。DC12V が使用できます。 **電源重畳時には使用しないで下さい。**

#### IR カットフィルター-外部階梯用コネクタ

赤外線 IR カットフィルターの外部階梯に使用します。

## 2. ビデオ



- ① 2.5インチ液晶
- ② 電源LED
- ③ 充電LED
- ④ 電源
- ⑤ 戻る (ESC)
- ⑥ 音量アップ/上に移動
- ⑦ 決定 (OK)
- ⑧ 早送り/下に移動
- ⑨ 音量ダウン/下に移動
- ⑩ 早戻し/左に移動
- ⑪ 録画/録音シャッターボタン
- ⑫ スピーカー
- ⑬ 画面表示切替/MODE

- ⑱ 内蔵マイク
- ⑲ 誤作動防止 (HOLD) スイッチ
- ⑳ リセットボタン

- ㉒ SDカードスロット (最大16GB)



## レンズの接続

本機は DC 電圧駆動オートアイリスレンズを使用できます。VIDEO 信号制御レンズはご利用頂けません。

### コネクタの配線

コネクタの配線図は表.1を参照ください。

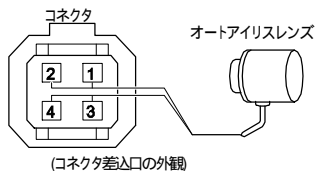


表.1

コネクタ Pin No.	DC電圧駆動 オートアイリスレンズ
1	CONT. (-)
2	CONT. (+)
3	DRIVE (+)
4	DRIVE (-)

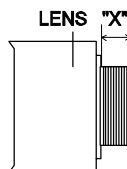
### 適用レンズ

レンズマウント面からの突起が下記長さ以下のものが使用できます。下記長さを超えると、撮像素子を傷つける可能性があります。

本機は、出荷時CSマウントタイプレンズにバックフォーカスを合わせています。

Cマウントレンズを使用する場合は、C/CSマウントアダプタをご利用ください。

・X・  
CS = 0.2" (6 mm)  
C = 0.4" (10 mm)





## 接続

本機は電源重畳配線(ワンケーブル)とDC12V のどちらの方式でも使用できます。



**警告** :本機に電源ケーブルを接続時、電源ケーブルが短絡しないように気をつけてください。

### 電源重畳の接続

専用コントローラーTPVシリーズで必ずご使用ください。それ以外の接続は故障の原因となりますのでおやめ下さい。

電源重畳配線をする時はDC電源(DC12V)には電源を接続しないで下さい。故障の原因となります。



**注意**

同軸コネクタとケーブルが確実に接続されていることを確認してください。  
同軸ケーブルの芯線と網線とは触れていないことを確認してください。  
もし芯線と網線が触れていると電極がショートして故障しますのでご注意ください。

### 配線距離

ワンケーブルユニット(TPVシリーズ)の背面スイッチにより異なります

スイッチ:SHORT 側 3C - 2V:最大300m、5C - 2V:最大500m

### DC電源の接続

電源重畳接続の場合は接続しないで下さい。

DC12V(±10%)でご利用ください。

ヒューズが必要な場合は、電源端子10cm以内(+端子側)にスローブロー型のヒューズを挿入してください。



**注意**

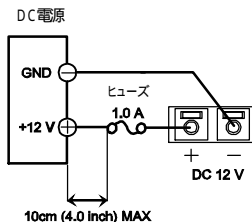
電源の極性に注意してください。

電源は本機1台につき220mAの消費電流の供給能力が必要です。

電源コードを選択・接続の際は、下記内容に注意してください。

電源コードの許容電流

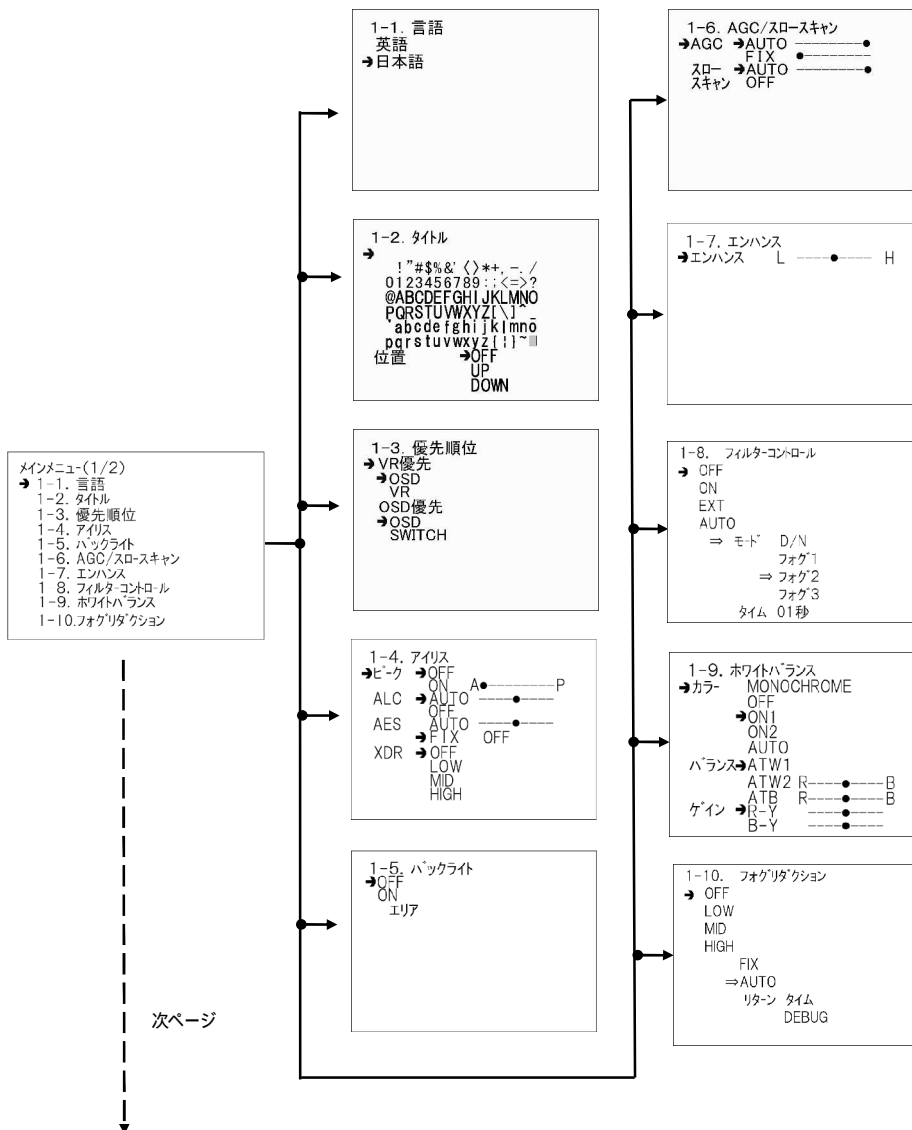
電源コードのサイズや長さによるケーブル損失

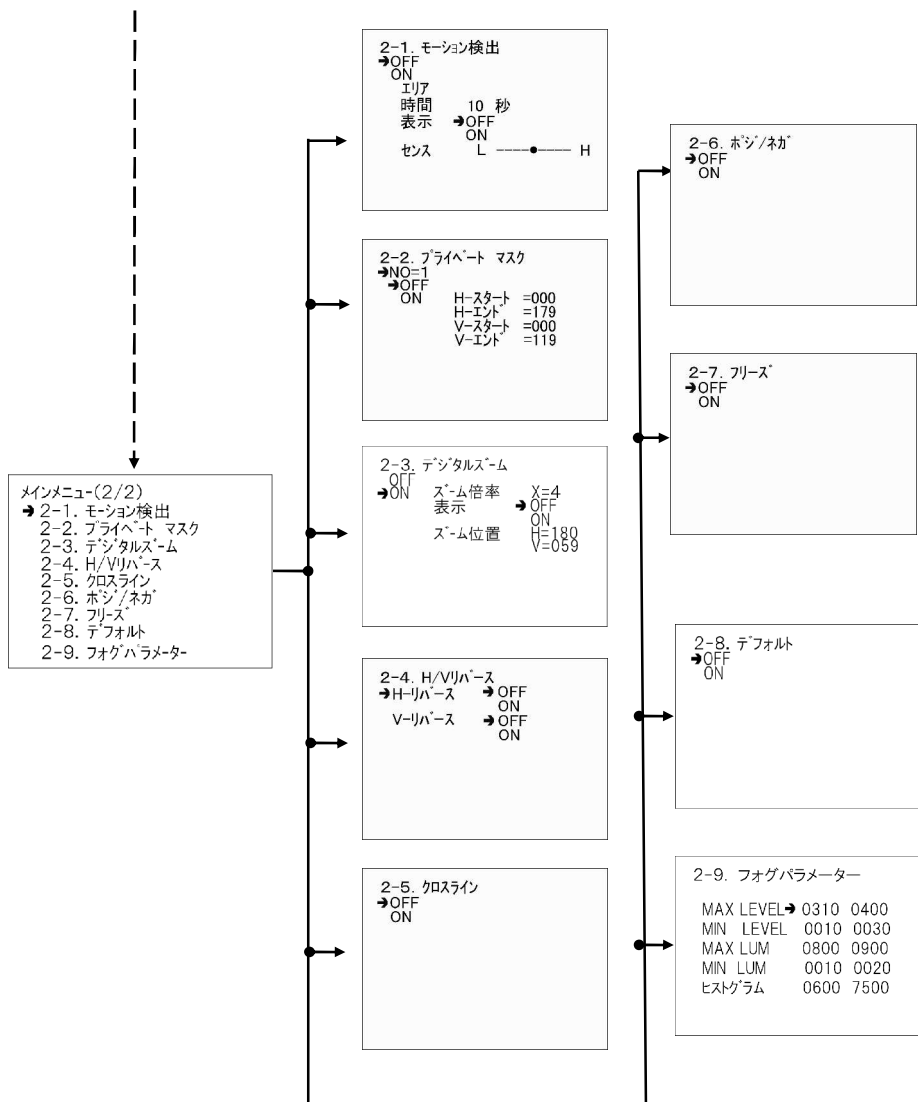


## 各種機能の設定

本機はOSD(オンスクリーン表示)機能を搭載し、モニタ画面にてカメラの各機能を設定できます。  
設定メニューの一覧は下記の通りです。

注)以下の図は、言語メニューで日本語を選択した画面になります。

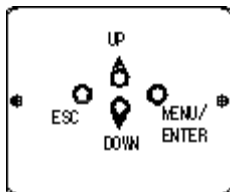




## 設定方法

本機は OSD 機能を備えており、撮影場所の条件に合わせて各種機能を設定することができます。

本体背面に OSD 操作ボタンがあり、上のボタンが UP、下のボタンが DOWN、左のボタンが ESC、右のボタンが MENU/ENTER と 4 つの機能を直接操作することができます。



## 設定操作

設定を変更するには次のように操作します。

1. MENU/ENTER を約 2 秒間押しつづけます。
2. 下図のような設定画面が表示されます。
3. スイッチを用いカーソルを変更したい項目に合わせます。選択したメニューが表示されます。  
(UP ボタンと DOWN ボタンで上下の方向キーとして使用できます)
4. 変更したい項目の設定値を調整します。
5. 設定を終了する場合は、メインメニュー画面で、ESC ボタンを押します。  
前項目に戻るには、ESC ボタンを押します。

### メインメニュー-(1/2)

- ➔ 1-1. 言語
- 1-2. タイトル
- 1-3. 優先順位
- 1-4. アイリス
- 1-5. バックライト
- 1-6. AGC/スロースキャン
- 1-7. エンハンス
- 1-8. フィルタコントロール
- 1-9. ホワイトバランス
- 1-10. フォグリダクション

### メインメニュー-(2/2)

- ➔ 2-1. モーション検出
- 2-2. フライベート マスク
- 2-3. デジタルズーム
- 2-4. H/Vリバース
- 2-5. クロスライン
- 2-6. ホジ/ネガ
- 2-7. フリーズ
- 2-8. デフォルト
- 2-9. フォグパラメーター

### メインメニュー

Note)

1 分間メニューを操作しない場合は、自動的にメニューが消えます。

## 設定項目

### (1-1) 表示言語

表示言語を選択できます。

1-1. 言語  
英語  
→日本語

表示言語設定画面

### (1-2) タイトル

カメラタイトル表示の文字設定です。

下部はカメラタイトルの表示位置設定です。

UPは左上からの表示、DOWNは左下からの表示です。

1-2. タイトル  
→  
!"#\$%&'<\*>+,-./  
0123456789:;<=>?  
@ABCDEFGHIJKLMNO  
PQRSTUVWXYZ[\]  
\_`abcde fghij klmno  
pqrstuvwxy z{ }~|  
位置 → OFF  
UP  
DOWN

タイトル設定画面

### (1-3) 優先順位

アイリスオフセット調整、OSD設定と外部スイッチの

プライオリティー設定です。

工場出荷時は、どちらも OSD 優先に設定されています。

本機は OSD 仕様の為、SWITCH には設定しないでください。

1-3. 優先順位  
→VR優先  
→OSD  
VR  
OSD優先  
→OSD  
SWITCH

優先順位設定内容

### (1-4) アイリス

#### ピーク

OFF 時は 100% に設定。

ON 時に Up/Down で Level 切り替え。左から 0%/13%/25% / 38%/50%/63%/75%/88%/99%。

48 エリアのアイリスデータを取得。Peak 検出エリアと

Average の割合を可変します。

1-4. アイリス  
→ピーク → OFF  
ON  
ALC → AUTO  
OFF  
AES → FIX  
AUTO  
XDR → OFF  
LOW  
MID  
HIGH

アイリス設定内容

#### ALC

AUTO 時に Up/Down で Level 切り替えできます。

基準光量加減値は左から 40%/-30%/-20%/-10%/0%/+10%/+10%/+20%/+30%/+40%。

AUTO は ALC 光量値に設定の値を加減算することで光度レベルを可変します。OFF 時は開放状態です。

#### AES

AUTO 時に Up/Down で Level 切り替えできます。OSD で VR 優先に設定が必要です。

基準光量加減値は左から 40%/-30%/-20%/-10%/0%/+10%/+10%/+20%/+30%/+40%まで。

FIX は OFF 1/100 1/120 1/250 1/500 1/750 1/1000 1/2000 1/4000 1/10000 に

固定電子シャッタ値を可変できます。

注)AES を AUTO にすると、ALC は OFF になります。固定シャッターを使用される際は ALC を AUTO に設定してください。

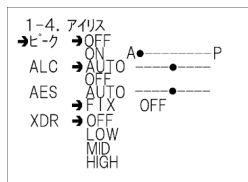
## XDR (拡張ダイナミックレンジ補正)

画像の明暗部を自動的に補正するダイナミックレンジ補正機能です。  
照度差の激しい被写体が混在する画像に効果的です。  
逆光補正やハレーション補正に使用します。

本機能をONにするとBLC(バックライトコントロール)は自動的にOFFになります。

( ON ENTER ボタン押す 上下ボタン ENTER)  
LOW,MIDDLE,HIGH の順に補正効果が高くなります。

必要以上に上げすぎるとコントラストが弱くなりますので  
画像を見ながら適正値に設定してください。



XDR設定画面

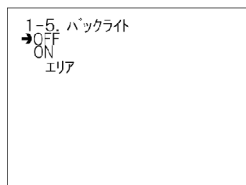
「戻る」 「ENTER」押す 前画面に戻ります

## (1-5) バックライト

ON時に下記エリア分割を画面に表示します。エリアごとにバックライトを設定できます。

1	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31	32
33	34	35	36	37	38	39	40
41	42	43	44	45	46	47	48

エリア分割画面



バックライト設定内容

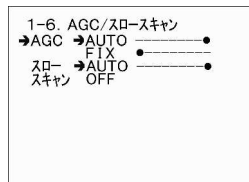
## (1-6) AGC/スロースキャン

### AGC

AUTOはAGCの最大値の設定を行います。  
左から 0dB/3dB/6dB/9dB/12dB/15dB/18dB/21dB/24dB/  
FIXはAGCの固定ゲインの設定を行います。  
左から 0dB/3dB/6dB/9dB/12dB/15dB/18dB/21dB/24dB/

### スロー

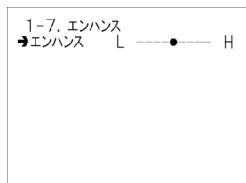
AUTOはSENSの最大値の設定を行います。  
2倍～64倍の範囲で設定を行えます。左から 2field/4field/  
6field/8field/10field/12field/16field/32field/64field/ OFFはSENSに入りません。



AGC/スロースキャン設定内容

## (1-7)エンハンス

エンハンスのレベルを設定します。



エンハンス設定内容

## (1-8) フィルターコントロール

### OFF

フィルタを FOG フィルタ状態に固定します。

### ON

フィルタを通常状態に固定します。

### EXT

フィルタ制御を外部入力信号で制御します。

High 時に FOG フィルタ、Low 時に通常フィルタに変化します

1-8. フィルターコントロール	
➔	OFF
	ON
	EXT
	AUTO
⇒	モード D/N
	フォグ1
⇒	フォグ2
	フォグ3
	タイム 01秒

フィルターコントロール設定内容

### AUTO

フィルタ制御を自動制御します。

ENTER でモード及び、タイム設定に進みます。

### モード

D/N は AGC 制御に連動してフィルタを制御します。

暗い状態では FOG フィルタを装着し、明るい状態では通常フィルタを装着します。

フォグ 1 は霧補正の自動検出に連動してフィルタを制御します。

霧検出状態で FOG フィルタを装着し、未検出状態で通常フィルタを装着します。

フォグ 2 は、AGC 制御と霧自動検出に連動してフィルタを制御します。

AGC が 14dB 以上の状態では FOG フィルタを装着し、14dB 未満の状態では

霧検出状態で FOG フィルタ、未検出状態で通常フィルタを装着します。

フォグ 3 は霧自動検出又は夜(AGC 最大)状態で FOG フィルタを装着、未検出又は朝(AGC 最小)状態で通常フィルタを装着します。

### タイム

1 秒/5 秒/10 秒/20 秒/30 秒/40 秒/50 秒/60 秒まで設定できます。

### OFF

IR 制御を OFF にします。IR フィルタ装着状態固定にします。

映像はカラーになります。

### (1-9) ホワイトバランス

#### カラー

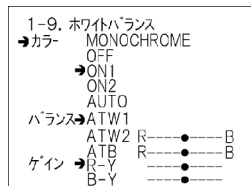
MONOCHROMEはサブキャリーをOFFした白黒画像を出力します。

OFFはサブキャリーをONした白黒画像を出力します。

ON1は通常フィルタ装着時にカラー画像、FOGフィルタ装着時に白黒画像を出力します。

ON2は常にカラー画像を出力します。

AUTOは光量レベルが低いほど、カラーゲインを抑制します。



ホワイトバランス設定内容

#### バランス

ATW1/ATW2はオートトラッキングホワイトバランスです。

ATW1は全画面の平均でホワイトバランスを行います。

ATW2は画面上のホワイト位置を検出してホワイトバランスを行います。

ATW1/ATW2はそれぞれ、R・B側に各+10～+40の範囲で設定出来ます。

白位置をR側にする場合、R側の+10/+20/+30/+40の位置に設定し設定した分だけRゲイン値に加算します。

白位置をB側にする場合、B側の+10/+20/+30/+40の位置に設定し設定した分だけBゲイン値に加算します。

TWBはワンプッシュホワイトバランスです。ATWを一定期間動作させ、その後停止してR/Bのゲインを

EEPROMに保存します。R・B側に各+10/+20/+30/+40の範囲で設定出来ます。

#### ゲイン

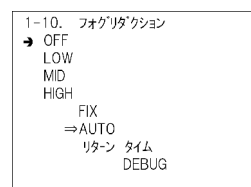
R - Y, B - Yを左から-40/-30/-20/-10/0/+10/+20/+30/+40の範囲で設定が出来ます。

### (1-10) フォグリダクション

霧補正の動作方法を選択します。

#### OFF

霧補正制御を停止します。



#### LOW, MID, HIGH

霧補正レベルを3段階で調整します。

レベルを選択すると、霧補正の動作選択に進みます。

フォグリダクション設定内容

#### FIX, AUTO

霧補正の動作方法を選択します。

FIXは固定で設定レベルの霧補正制御を行います。

AUTOは入力画像から霧を感知し、霧補正を自動的にON、OFFします。

#### タイム

AUTO選択時に、霧補正制御に入ってから再度霧状態を検知するまでの復帰時間を設定します。

復帰時間は0～7時間間で設定可能です。

0時間の場合は、常に霧状態を感知します。

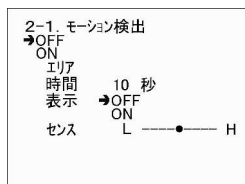


## (2-1) モーション検出

下記エリア分割を画面に表示します。エリア毎に表示したモーション検出を選択設定できるようになります。

1	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31	32
33	34	35	36	37	38	39	40
41	42	43	44	45	46	47	48

分割画面



モーション検出設定内容

### 時間

モーション検出後の検出維持時間を設定します。10 は約 10 秒、30 は約 30 秒、60 は約 60 秒です。

### センス

反応感度地を、-40/-30/-20-10/0/10/20/30/40 の範囲で設定します。  
比較差分が大きければ感度が低くなり逆に小さければ感度が高くなります。

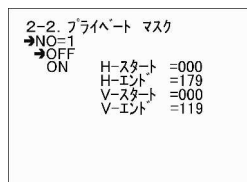
## (2-2) プライベートマスク

### NO =

MASK の設定箇所を確定します。

### OFF

MASK の OFF に設定します。



プライベートマスク設定内容

### ON

MASK の ON に設定します。  
H-スタートは MASK の水平方向スタート位置設定です。  
H-エンドは MASK の水平方向エンド位置設定です。  
V-スタートは MASK の垂直方向スタート位置設定です。  
V-エンドは MASK の垂直方向エンド位置設定です。

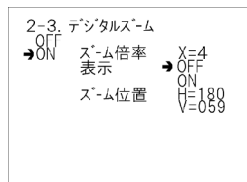
## (2-3) デジタルズーム

### OFF

デジタルズームを OFF に設定します。

### ON

固定デジタルズーム倍率は 4 倍固定になります。  
固定デジタルズームを行った場合のパンチルトを設定します。  
H は水平のスタート位置です。V は垂直のスタート位置です。



デジタルズーム設定内容

#### (2-4) H/Vリバーズ

##### Hリバーズ

ON時に映像を水平反転させます。

##### Vリバーズ

ON時に映像を垂直反転させます。

2-4. H/Vリバーズ  
→Hリバーズ → OFF  
ON  
Vリバーズ → OFF  
ON

H/Vリバーズ設定内容

#### (2-5) クロスライン

クロスラインの表示 ON / OFF 設定です。

2-5. クロスライン  
→OFF  
ON

クロスライン設定内容

#### (2-6) ポジ / ネガ

ネガ / ポジ表示 ON / OFF 設定です。

2-6. ポジ/ネガ  
→OFF  
ON

ポジ / ネガ設定内容

#### (2-7) フリーズ

静止画表示 ON / OFF 設定です。

2-7. フリーズ  
→OFF  
ON

フリーズ設定内容

#### (2-8) デフォルト

ONでカメラの設定状態を工場出荷状態に戻します。

デフォルトの言語は英語です

2-9. デフォルト  
→OFF  
ON

デフォルト設定内容

## (2-9) フォグパラメータ

霧状態の検出レベルの設定を行います。

最適状態で出荷されておりますので、基本的には変更して頂く

必要はありません。

変更が必要と思われる場合には、弊社までお問い合わせください。

### 2-9. フォグパラメーター

MAX LEVEL	→ 0310	0400
MIN LEVEL	0010	0030
MAX LUM	0800	0900
MIN LUM	0010	0020
ヒストグラム	0600	7500

# モニター

## 1. 電源の入り切り

### 電源を入れる

HOLDスイッチを下側にし、電源ボタンを約2秒間押し(押しっぱなし)して下さい。

電源が入ると、右の様なメニュー画面が表示される。



### 電源を切る

電源を切る時もHOLDスイッチを下側で、電源ボタンを約2秒間押し(押しっぱなし)して下さい。

## 2. ホールド機能

HOLDスイッチを上側にすると、ボタン操作が出来なくなります。

### 3. 録画の手順

メニュー画面の「録画」アイコンを上下左右の移動ボタンで選択し、OKボタンで決定して下さい。

「録画」アイコン



画面に録画したい映像が表示されるように、カメラを設定する。

動画が表示されたら「REC」ボタンを押して下さい。録画がスタートします。

録画中は画面左上のマークが緑と赤に交互に点灯します。

録画中の音声を聞く場合は、上下ボタンで音量を調節して下さい。

録画を終了する時は「REC」ボタンを押して下さい。録画が停止します。

メニュー画面に戻すには「ESC」ボタンを押して下さい。

#### 4. 動画の再生

メニュー画面の「再生」アイコンを上下左右の移動ボタンで選択し、OKボタンで決定して下さい。



保存されているフォルダーが表示されます。

上下左右ボタンでフォルダーを選択し、OKボタンで決定して下さい。

動画データの一覧が表示されます。

上下左右ボタンでファイルを選択し、OKボタンで決定して下さい。

再生が開始されます。

**動画が再生されない場合は以下の操作をして下さい。**

- (1)メニュー画面で「設定」アイコンを選択し、OKボタンを押す。
- (2)上下移動ボタンで「テレビ」を選択し、OKボタンを押す。
- (3)上下移動ボタンで、「オフ」を選択し、OKボタンを押す。
- (4)「ESC」ボタンでメニュー画面に戻す。

## 5. 動画データの削除方法

メニュー画面の「再生」アイコンを上下左右の移動ボタンで選択し、OKボタンで決定して下さい。  
保存されているフォルダーが表示されます。

上下左右ボタンでフォルダーを選択し、OKボタンで決定して下さい。

動画データの一覧が表示されます。

上下左右ボタンでファイルを選択し、MODEボタンを押すと、削除の確認メッセージを表示します。

「はい」を選択してOKボタンで決定します。

**削除したデータは復元出来ません。**

	機能	内容
カメラ機能	S/N 比	50dB(AGC on WEIGHT on)
	最低被写体照度	0.05Lux(カラー) 0.01Lux(白黒)
		(映像出力 251IRE AGC on WEIGHT F1.2 電子感度アップ off)
	電子感度アップ時	0.0008Lux(カラー) 0.0002Lux(白黒)
	最低被写体照度	(映像出力 251IRE AGC on WEIGHT F1.2 電子感度アップ 64 倍)
	オートゲインコントロール (AGC)	on (+24db MAX) /off
	ホワイトバランス	ATW/AWB
	電子アイリス (AES)	1/60 ~ 1/120000 1/50 ~ 1/120000
	電子シャッター	ALC1/60,FL11/100,1/250,1/750,
		1/1000,1/2000,1/4000,1/10000)
		ALC1/50,FL11/100,1/250,1/500,1/750,
		1/1000,1/2000,1/4000,1/10000)
	逆光補正	on・off 中央測光
	レンズマウント	CS マウント
	モーションディテクタ機能	48 分割エリア設定可能 (OSD モード)
	プラズマセンサーレスキック 機能	有り (OSD モード)
	その他の機能	デジタルズーム機能、ポジ、ネガ表示 (OSD モード)
		水平、垂直反転 (DIP/OSD モード)
	電源	DC-12V ± 10%
消費電流	220mA (最大)	
動作温度・湿度	-5 ~ 45 湿度 80%以下 (但し、結露しないこと)	
ビデオ機能	ディスプレイ	2.5 インチ TFT 液晶パネル
	ビデオ解像度	320x240 画素 26 万色
	ビデオフォーマット	NTSC
	内臓スピーカー	モノラル出力 100mW
	メモリーカードスロット	SD/SDHC 最大 16GB 対応
	録画形式	MP4
	記録解像度	長時間：320x240 1G 録画時間：約 2 時間 16G 録画時間：約 30 時間
高画質：780x480 1G 録画時間：約 30 分 16G 録画時間：約 8 時間		
	外形寸法	H70xW80xD210
	重量	700g

(注)1 つのファイルサイズは最大 2GB



## 保守・点検

記載されている規格値等は性能を維持向上するため一部変更する場合がありますので、ご了承ください。

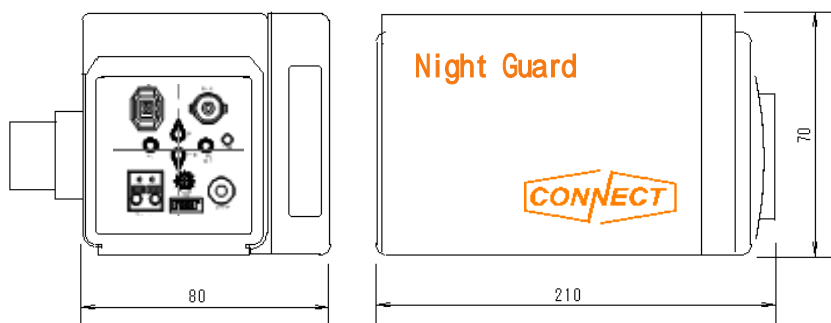
半年に一度はレンズの汚れをふき取って下さい。

異常状態	考えられる原因	処置方法・対策
映像が出ない	カメラの電源の極性(±)が逆に接続されている。	電源を正しく接続します。 本体故障の可能性もあります。
	モニター・電源のスイッチが入っていない	モニターの電源を正しく接続します。
	BNC コネクタ・電源の接触不良	接触不良でないか確認する。 本体故障の可能性もあります。
映像が乱れる	電圧が高すぎる。又は低すぎる。	DC12V ± 10%以内の電圧に合わせる。
	強いノイズを発生しているものがないか確認する。	ノイズ発生源から離して設置するか、それ自体を移動させる。
映像が暗い	設定が間違っている。	カメラの設定を正しく行なって下さい。
	照度が低い	照度が明るくなるよう、照明等を増やして下さい。
	レンズが汚れている	きれいな布で汚れをふきとります。
映像が明るい	設定が間違っている。	カメラの設定を正しく行なって下さい。
画面がちらつく	カメラが蛍光灯の方を向いている。	カメラの向きを変えて、蛍光灯の映りこみを少なくする。
ビントが合わない	ビントが合っていない。	ビントの微調整を行う。

正常な動作をしない場合、下表に従って点検を行ってください。

点検後、正常に復帰しない場合は、ご販売店までお申し出下さい。

## 外形寸法図



## 保証・アフターサービス

- 保証書(本書に刷り込まれています。または別に添付しています)はよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買上げ日より1年間です。
- 保障期間中万一故障した場合、保証書記載内容に基づき修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保障期間経過後の修理につきましても、お買上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 修理のとき一部代替部品を使わせて頂くことや、修理が困難な場合には、修理せず同等品と交換させて頂くことがあります。
- アフターサービスについてご不明の場合、お買上げの販売店または当社にお問合わせください。

## 製品保証書

◇下記の保証 修理規定に基づき、保証致します。◇

- 取扱説明書に従い、日本国内での正常な使用状態で万一故障が生じた場合には、購入された販売店または製造 販売元にて保証期間中、無償修理させていただきます。
- 保証期間内に故障が発生し、無償修理をご依頼になる場合は、購入された販売店、または製造 販売元に製品と本保証書をご提示の上、修理を申し付けください。
- 購入された販売店にて記載事項を正確に記入してください。
- 修理の際には必ず、本保証書をご提出してください。
- 保証期間内でも次のいずれかに該当する場合は、保証の対象外になりますので、ご注意ください。
  - 本保証書のご提示がない場合。
  - 本保証書にお買上げの年月日や販売店の記載がない場合。
  - 本書の文言が書き換えられた場合。
  - 日本国外での使用により発生した不具合の場合。
  - 当社から指定した部品以外の部品を使用し発生した不具合の場合。
  - 使用者の誤った操作により発生した不具合の場合。
  - 天災地変による破損、故障。

製品名	悪環境画像補正付 マルチカメラ取扱説明書	保証期間
モデル名	TBC- 919F	1 年
お買上げ日	年 月 日	年 月 日まで
お客様	お名前	
	ご連絡先	
販売代理店	お名前	
	ご連絡先	

※製品ご購入の際、上記の内容を必ず記載してもらってください。

<販売代理店>

株式会社 コネクト

〒101-0032

東京都千代田区岩本町1-2-9 TLビル5F

Tel:03-3863-9291 Fax:03-3863-9650

<http://www.connect-net.co.jp/>

[info@connect-net.co.jp](mailto:info@connect-net.co.jp)